



敦賀港から豪華客船「ぱしふいっくびいなす」が出港！

平成27年8月2日（日）、日本クルーズ客船(株)が運航する豪華客船「ぱしふいっくびいなす」が敦賀港^{まりやま}鞠山北D岸壁（-9m）から出港しました。

敦賀港へのクルーズ客船の寄港は、今年1回目で、秋田^{かんとう}竿燈まつりや青森ねぶた祭りを観覧する4泊5日のクルーズです。

出港式では、^{あひさつ} 渚上敦賀市長が、「敦賀は古くから港とともに発展し、大陸への玄関口として栄えてきました。乗船客の皆様には敦賀の歴史にも目を向け、再び敦賀の地へ観光に訪れて欲しい。」と挨拶されました。続いて、由良船長からの挨拶や、船長への花束贈呈後、「クルーズ客船見送り隊」の市民ら160名やこども達によるダンス、市内中学校吹奏楽部の演奏に見送られ、乗客約480人を乗せた船は、秋田へ向けて出港しました。クルーズは5日後の8月6日（木）に、敦賀港へ帰港します。



渚上敦賀市長のあいさつ



由良船長への花束の贈呈



こども達のダンスによる祝福



「クルーズ客船見送り隊」に見送られて出港

注) 人道の港クルーズとは・・・

敦賀港は、1920年に「ポーランド孤児」、1940年には「命のビザ」を持ったユダヤ人難民が上陸した日本で唯一の港で、敦賀港を発着するクルーズは「人道の港クルーズ」と呼ばれています。